

里島の活性化で国から表彰

平成25年度 豊かなむらづくり表彰 農林水産大臣賞



地引き網体験

**まつやま里島ツーリズム
連絡協議会** 11月11日受賞
豊かな自然や農水産物など島の地域資源を生かした体験型イベント「里島めぐり」を展開。島へのIターンや農業NPO法人の設立につながるなど、島づくりに貢献している。

平成25年度 地域づくり表彰 全国地域 づくり推進協議会会長賞(主催:国土交通省)



クルージング事業

松山離島振興協会 11月13日受賞
平成17年の市町村合併を契機に9つの有人島の連携を図りながら、クルージング事業や移住、定住促進など、忽那諸島を子どもを産み育てられるところに戻すための活動に取り組んでいる。

離島振興60周年記念功労者表彰 国土交通大臣表彰



田中 政利 さん
11月18日受賞

「大変光栄で、これまで島のために尽力された皆さんと共に表彰されたことを受け止めています。今後とも、島を元気にするために粘り強く活動していきたい。」

里島って?

本市の島しょ部は、住む人には暮らしやすく、訪れる人には「第二のふるさと」と感じられる「島びとが活き活きと輝き笑顔あふれる里の島」をめざしています。

お問い合わせは、企画政策課 ☎948-6943 ・ ☎934-1804へ



一球一球真剣勝負のはつらつとしたプレー

**第1回 東京ヤクルト
スワローズカップ 少年野球交流大会**
スポーツを通じてまちを元気に
本市で10年連続秋季キャンプを行っている東京ヤクルトスワローズを軸に、「球団キャンプ地」の沖縄県浦添市・宮崎県西都市・本市と、「ツバメ」という縁でつながる新潟県燕市

の4市が連携し、第1回東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会が11月16・17日の2日間、マドンナスタジアムで開催されました。大会は4市の対抗戦で行われ、ヤクルト球団から贈られた、各市のイメージカラーを基調としたユニホームをまとった選手らが繰り広げる熱戦に、場内からは温かい声援が送られました。第1回大会は本市が優勝を飾り、再会を誓い合いながら、野球を通じて交流に幕を閉じました。

お問い合わせは、文化・スポーツ振興課 ☎948 6822 ・ ☎934 1287へ



立川 新 選手
(新田高1年)
11月12日受賞

ポランドカデ国際大会
道男子73kg級
優勝



月波 光貴穂 選手
(新田高3年)
11月12日受賞

平成25年度全日本カデ柔道
体重別選手権大会女子70kg
超級
平成25年度全国高等学校総
合体育大会柔道競技女子
kg超級
優勝
優勝

かがやき 松山大賞

地産知招の祭典 えひめ・まつやま産業まつり



多くの家族連れらでにぎわう会場

市内、県内の「食・技・知恵」が集結した県内最大級の産業の祭典「えひめ・まつやま産業まつり」が、11月23・24日の2日間、城山公園やすらぎ広場で開催され、約12万1000人の人でにぎわいました。3回目を迎えた今回は、新たに松山ブランド新製品コンテスト受賞団体などのコーナーをはじめ、横須賀市・熊本市などの交流都市を含めた334団体からの出展に、来

規模の大きさにびっくり



宮本さん家族(東温市)

フースの多さと人のにぎわいにびっくりしました。グルメや体験コーナーなど、子どもと一緒に楽しめました。

お問い合わせは、都市ブランド戦略課 ☎948 6714 ・ ☎934 1844へ

昭和に タイムスリップ 風早トトロまつり



家族連れらでにぎわう会場

「昭和の賑わいを求めて」をテーマに、JR北条駅から北条港、鹿島を舞台に11月10日、「風早トトロまつり」が行われ、大勢の人でにぎわいました。会場では、北条地域の住民らによる郷土料理の「たい飯」などグルメ飲食ブースや、けん玉・竹とんぼの昔あそび体験ブースなどでにぎわい、訪れた人は食と昭和の懐かしさに

お問い合わせは、風早活性化協議会(坂の上の雲まちづくりチーム内) ☎948 6991 ・ ☎934 1804へ



昭和41年式のボンネットバスに乗車
自分と同時代に生まれたバスに、人生をともに歩んだような親近感が湧きました。にぎわいと懐かしさを感じるイベントでした。

を満喫していました。また鹿島では、俳優の故渥美清さんの句碑がお披露目され、イベントに花を添えました。

参加者募集

①第18回 味酒地区

【日時】平成26年1月25日(土) 10時~11時30分
【会場】市総合福祉センター(若草町)1階大会議室
【参加予定人数】70人程度

②第19回 番町地区

【日時】平成26年2月2日(日) 14時~15時30分
【会場】番町福祉センター5階大会議室
【参加予定人数】60人程度

共通事項

【対象】①味酒 ②番町地区に在任または通勤・通学している人
【申し込み】12月27日(金)(必着)までに、直接または郵送、ファクス、eメールで、参加申込書(タウンミーティング課)市役所本館9階)、①味酒公民館 ②番町公民館、市ホームページ(にあり)に住所、氏名、電話番号、年齢、性別、勤務先(学校名)、地域についての意見などを書いて、〒790 8571タウンミーティング課 ☎town-m@city.matsuyama.ehime.jpへ ※託児(無料)希望者は、申込書に明記してください

お問い合わせは、タウンミーティング課 ☎948 6333 ・ ☎934 2336へ

地区の方の声

清水地区は学校が多いので、世代間交流の機会や仕組みを増やしたい(20代・女性)
清水地区でのまちづくり協議会の活動情報をもっと簡単に入手したい(30代・男性)
台湾との交流で、大学生としてどのような関わり方ができるか知りたい(20代・男性)

感想

●若い人がたくさん参加しており、普段は聞けないような意見を聞くことができて良かった(60代・女性)
※抜粋、要約しています。詳細は市ホームページに掲載します

11月9日(土)開催 参加者89人

人口2万6988人
世帯数1万6115世帯
(11月1日現在)

●選挙前に説明会などで、若い世代の選挙への関心を高められないか(20代・男性)
●ソーシャルメディアでの市の情報発信について、大学のゼミなどを対象にPRすると、認知度が高まるのではないか(20代・女性)

二巡目
清水地区
地域で市長と話そう!
タウンミーティング
No.11